



2 会 場 広島県立総合体育館  
〒730-0011 広島県広島市中区基町 4-1  
電話番号 082-228-1111

### 3 諸会議

- (1) 中国ブロック体操協会理事会  
日 時 2022年7月30日(土) 13:00~15:00  
場 所 広島県立総合体育館 ミーティングルーム
- (2) 新体操監督会議  
日 時 2022年7月29日(金) 11:10~11:50  
場 所 広島県立総合体育館 中会議室
- (3) 新体操審判会議  
日 時 2022年7月29日(金) 12:00~13:00  
場 所 広島県立総合体育館 中会議室
- (4) トランポリン監督会議  
日 時 2022年7月29日(金) 15:00~15:30  
場 所 広島県立総合体育館 中会議室
- (5) トランポリン審判会議  
日 時 2022年7月29日(金) 17:00~18:00  
場 所 広島県立総合体育館 中会議室
- (6) 体操競技監督会議・中国体協賞授与式  
日 時 2022年7月30日(土) 17:00~18:00  
場 所 広島県立総合体育館 中会議室
- (7) 体操競技審判会議  
日 時 2022年7月31日(日) 8:50~9:40  
場 所 広島県立総合体育館 中会議室

### 4 種別及び参加人員

種 別	種 目	団体出場 数	監 督	選 手	参加県数	小 計	合 計
成年男子	体 操 競 技	1	1	5	5	30	165
成年女子	体 操 競 技	1	1	5	5	30	
少年男子	体 操 競 技	4	1	5	5	30	
少年女子	体 操 競 技	3	1	5	5	30	
少年女子	新 体 操	2	1	5	5	30	
男 子	トランポリン	1	1	1	5	15	
女 子	トランポリン	1		1	5		

※成年選手は監督を兼任することができる。

## 5 競技上の規定及び競技方法

### (1) 競技規則

ア (公財)日本体操協会競技規則による。

#### イ 審判員

① (公財)日本体操協会競技規則による。

② 各県審判員を次のように派遣すること。

体操競技 男子 4名・開催県8名 女子2名・開催県8名

新体操 女子 2名(次年度開催県3名・前年度開催県2名+副審判長  
開催県3名+6名)

※開催県は、審判長、線審、計時、セクレタリーを受け持つ。

トランポリン 開催県：2+CJP(主審)+予備審判員1名 翌年・翌々年度開催県2名  
前年・前々年度開催県1名

③ 審判割当

#### 体操競技(男子)

種目	審判	D1・E1	D2・E2	E3	E4
ゆか	か	島根	岡山	広島	鳥取
あん馬		広島	島根	岡山	広島
つり輪		山口	広島	島根	岡山
跳馬		鳥取	山口	広島	島根
平行棒		広島	鳥取	山口	広島
鉄棒		岡山	広島	鳥取	山口

#### 体操競技(女子)

種目	審判	D1・E1	D2・E2	E3	E4
跳馬		島根	広島	岡山	広島
段違い平行棒		山口	広島	鳥取	広島
平均台		鳥取	広島	山口	広島
ゆか		岡山	広島	島根	広島

#### 新体操(女子)

審判	団体種目	D(難度)				A(芸術)				E(実施)			
		DB		DA		1	2	3	4	1	2	3	4
		1	2	1	2								
		山口	広島	島根	鳥取	鳥取	山口	岡山	広島	岡山	山口	島根	広島
個人競技	フープ	岡山	広島	山口	鳥取	島根	岡山	山口	広島	鳥取	島根	山口	広島
	ボール	岡山	広島	山口	鳥取	島根	岡山	山口	広島	鳥取	島根	山口	広島
	クラブ	岡山	広島	山口	鳥取	島根	岡山	山口	広島	鳥取	島根	山口	広島
	リボン	岡山	広島	山口	鳥取	島根	岡山	山口	広島	鳥取	島根	山口	広島

#### トランポリン(男女)

主審	E(演技)審判				H(移動)審判		D(難度)審判	
	1審	2審	3審	4審	5審	6審	1審	2審
広島	広島	山口	島根	鳥取	岡山	広島	山口	島根

※諸事情により変更する場合がある。

※「予備審判(記録補助、審判交替要員)」として1名(広島県)

(2) 体操競技競技方法

成年選手及び少年選手ともに1チームの選手は5名とする。(5-5-4方式)

ア 全種別(団体総合競技)

男子は、ゆか、あん馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒の6種目の自由演技を行う。成績順位は、6種目の各種目のベスト4の得点総合計によって決定する。なお、少年男子は高校適用規則を適用する。

女子は、跳馬、段違い平行棒、平均台、ゆかの4種目の自由演技を行う。成績順位は、4種目のベスト4の得点総合計によって決定する。

詳細の適用ルールについては、別途、(公財)日本体操協会から都道府県体操協会に通達する。

(注) 同点が生じた場合、競技規則に準じて順位を決定する。

(3) 新体操競技方法

適用ルールについては、別途、(公財)日本体操協会から都道府県体操協会に通達する。

ア 競技内容 団体競技(フープ5)

個人競技(フープ・ボール・クラブ・リボン)

成績順位は、以下の合計得点によって決める。

団体競技の得点及び個人競技の得点(4種目4演技×1/4)の合計

イ 団体競技について

県ごとに団体を編成し、演技者は5名とする。

ウ 個人競技について

個人競技の演技者として、団体5名のうちから、4名だけが出場できる。

(4) トランポリン競技方法

男女とも各県1名の参加とする。

ア 競技方法

男女とも成年・少年はそれぞれ共通とし、個人競技で行う。

第1自由演技と第2自由演技で行い、成績順位は2つの合計得点によって決める。

イ 第1自由演技について

演技得点(Eスコア)+跳躍時間点(Tスコア)+異動減点(Hスコア)の3つの合計が第1自由演技得点となる。

【特別要求】

演技は10種目の異なった種目で構成し、「前方270度以上の宙返り」と「後方270度以上の宙返り」をそれぞれ1回以上行わなければならない。これらの要求種目が欠如した場合は、合計得点から2.0の減点がなされる。

ウ 第2自由演技について

10種目を自由に構成し、演技得点(Eスコア)+難度点(Dスコア)+跳躍時間点(Tスコア)+移動減点(Hスコア)の4つの合計が第2自由演技得点となる。

エ 選手の安全を守るという観点から、ダブルポッター制を推奨する。

オ その他

記載のない事項については、(公財)日本体操協会トランポリン採点規則2022年度版に準ずる。

6 参加資格、所属県及び選手の年齢基準

実施要項総則5に定める者のほか、次のよう。

- (1) 各県の予選会に参加し、その結果代表として選ばれ推薦された者でなければならない。
- (2) 少年種別に参加できる選手には、2007年4月2日から2008年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。

(3) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認体操コーチ3、(体操競技、新体操、トランポリン) 又は、公認体操コーチ4(体操競技新体操、トランポリン)のいずれかの資格を有するものであること。

7 表 彰 実施要項総則6による。

8 参加申込方法 実施要項総則7による。  
新体操は予備登録2名を含める。  
(本国体体操実施要項に記載済み)

9 参 加 料 実施要項総則7による

10 宿泊申込方法 実施要項総則11による。

## 11 そ の 他

(1) 日程は、参加チーム数、その他により多少変更することがある。

(2) 競技中の事故・傷病については、主催者により応急措置を行い、それ以後の責任は負わない。

(3) 背番号は、中国ブロック大会背番号規定による。  
なお、トランポリン競技については、背番号着用を免除する。

(4) 問い合わせ先

広島県体操協会事務局

〒723-0131 広島県三原市小坂町 1306

電話番号 0848-38-2571 F A X 0848-38-2572

携帯電話 090-3172-4345(田坂) 090-9732-4530(上西)

e-mail [gym8096@mx4.tiki.ne.jp](mailto:gym8096@mx4.tiki.ne.jp)

(5) 参加申込書と同時に各県参加チーム・役員の一覧表を上記(4)宛に送付すること。  
(様式並びに報告書は、各県体操協会事務局に送付する)